

「高齢者虐待防止研究」

Journal of the Japan Academy for the Prevention of Elder Abuse 投稿規定

1. 本誌への投稿は、共著者も含めて本会会員に限ります。
2. 投稿する原稿は、未発表のものに限り、他で審査中あるいは掲載予定となっているものは、本誌への投稿・発表を認めません。
3. 原稿の種類は、①原著論文、②調査報告、③実践報告、④資料から選択してください。
4. 投稿原稿は、A4用紙にワープロ（横書き、1行40字、1ページ40行／天地左右の余白は30ミリ）で作成してください。
5. 投稿原稿掲載の可否は、査読委員の審査をふまえ、学会誌編集委員会（以下「委員会」）が決定します。
6. 投稿された原稿は原則としてご返却できませんので、あらかじめご承知おきください。
7. 原稿執筆の様式は、「執筆要項」に従ってください。
8. 倫理的問題に関し、以下の点にご注意ください。
 - 1) 文献やデータならびに設問など資料の引用・出典の明示
 - 2) 差別用語等倫理的問題となりそうな用語
 - 3) 調査対象者への研究趣旨説明や協力同意の取り付けの有無
 - 4) 個人情報保護法に相当する内容を含む投稿論文に関しては、原則として当該個人の了解を得てください。
9. 著者校正は1回のみとし、校正の際の加筆は原則として認めません。
10. 掲載論文については、掲載紙3部を進呈いたします。別刷りをご希望の場合は、30部単位で実費作製いたします。校正の際にお申し込みください。
11. 原稿郵送時は封筒の表に「高齢者虐待防止研究原稿」と朱書きし、書留郵送としてください。

● 原稿の種類について

原著論文：先行研究に論及し、新しい知見を得ようとする学術論文

調査報告：新たな調査活動で得た経験、資料などの分析、報告

実践報告：活動の場で得た新たな知見、試み、経験を提供する実践の報告

資料：研究や実践に寄与する情報の提供

● 原稿の送付先・お問い合わせ先

株式会社 勁草書房 コミュニケーション事業部 梅澤桃子 宛

〒112-0005 東京都文京区水道2-1-1

TEL 03-3814-7114 FAX 03-3814-6904

E-mail japea@keiso-comm.com 「高齢者虐待防止研究」編集部

● 投稿に関するお問い合わせ先

編集委員長 松下年子

横浜市立大学医学研究科・医学部看護学科 松下年子研究室

〒236-0004 横浜市金沢区福浦3-9 TEL&FAX 045-787-2774 E-mail toshiko@yokohama-cu.ac.jp

「高齢者虐待防止研究」執筆要項

1. 原稿の枚数（原著，調査報告，実践報告）は，図，表，写真，注，文献，和文・欧文抄録を含めて，400字詰め換算36枚以内（14,400字／刷上がり8～9頁）を原則とします。
なお，資料の原稿枚数は，図，表，写真，注，文献，和文（欧文）抄録を含めて，400字詰め換算20枚以内（8,000字／刷上がり5～6頁）を原則とします。
また，調査報告，実践報告，資料については，欧文抄録を必ずしも付ける必要はありませんが，英文目次を作成する必要性から欧文タイトルは必ず付けてください。
2. 投稿に際しては，印字した原稿に3枚の表紙をつけ，本文にはタイトル（英文タイトル併記）のみを記載し，所属，氏名，会員番号は記載しないでください。
原稿の体裁は，
 - 1) 1枚目に，①タイトル，②原稿の種類，③所属，氏名（連名の場合は全員），④会員番号，⑤連絡先。
 - 2) 2枚目に，無記名で，⑥和文タイトル，⑦和文抄録（400字以内），⑧キーワード（5語以内）。
 - 3) 3枚目に，無記名で，⑨英文タイトル，⑩英文抄録（300語以内），⑪英文キーワード（5語以内）。調査報告，実践報告，資料については，3枚目を省いても結構です。
 - 4) 4枚目から，⑫和文タイトル，⑬英文タイトル，⑭本文，⑮注，⑯文献，⑰図，表，写真とします。また，本文頁には頁下中央部に，必ず頁番号を印字してください。
3. 投稿決定後の最終原稿は次のとおり作成してください。
 - 1) 本文・注・引用文献は，必ず電子媒体（Windows版Wordあるいはテキストスタイルに変換されたもの），およびA4用紙に横書き（40字×40行）で印字した原稿を3部提出してください。
 - 2) 図表は，本文とは別に1葉ごとにA4版にコピーして提出し，また，必ず図表の挿入箇所を本文に明記してください。なお，特別の作図などが必要な場合には，自己負担を求めることがあります。
4. 原稿枚数を計算する際，図表は，便宜上一律1点を原稿用紙2.5枚（1,000字）に，和文・英文抄録はそれぞれ原稿用紙1枚と換算してください。
5. 文章の形式は，口語体，常用漢字を用いた新かなづかいにてお書きください。
6. 本文の見出し順位は，原則として以下のとおりとしてください。
 - I. II. III. . . .
 1. 2. 3. . . .
 - 1) 2) 3) . . .
 - (1) (2) (3) . . .
 - (a) (b) (c) . . .
 - ① ② ③ . . .
7. 引用文献は，次のとおり記述してください。
 - 1) 文献は日本語，外国語を問わず引用順に1), 2), 3) . . . , と番号を付けて文末に記載してください。また，本文中の引用箇所に1), 2), 3) . . . , と肩番号を付してください。
 - 2) 文献リストの記載方法は下記の例示によってください。
 - ①雑誌の場合 論文著者名：論文名。掲載雑誌名，巻(号)，頁一頁，出版年。雑誌名が欧文の場合は，イタリック体，もしくは下線を引いてください。
 - ②単行本の場合 編著者名：書名(版)。出版社名，発行地，出版年。
 - ③翻訳書の場合 原著者名：書名(版)。出版社名，発行地，出版年（訳者名，訳書のタイトル，出版社名，発行地，訳書出版年）。＜原典の書名，雑誌名はイタリック体，もしくは下線を引く＞
 - ④引用の場合には，出版社名の前，もしくは雑誌巻(号)の後に引用頁数を記載。
8. 参考文献は，引用文献のあとに，参考文献として著者名のアルファベット順にまとめて掲載してください。記載方法は，文献リストに準じてください。
9. 注は，本文中の該当箇所の右肩に(1)(2)(3) . . . , と順番に番号を付し，本文の後にまとめて記載してください。
10. 図表は，図・表を一括して順に番号をうち，図1，表1のように表示してください。図または表の説明，出典等がある場合は，図表の下に必ず明記してください（オリジナルの場合は除く）。
11. 投稿原稿の場合，査読の際に著者名等をブラインドに行うため，原稿中で「筆者」「拙著」などの表現は用いず，著者名で表記してください。
12. 掲載にあたっては本誌編集方針に則って，漢字・平仮名表記の別など多少の原稿整理を行います。